私の学生時代

今、本学の教壇に立たれている先生たちは、
学生時代をどのように過ごしていたのでしょうか。
今回は安彦教授と堀内教授のお二人に、
当時の様子を語っていただきました。

クラブ活動とアルバイト、そして宴会芸に磨きをかけた学部の学生時代、一転、学問づけの大学院生時代

歯学部
歯学科
教授　安彦　善裕

大学生の6年間は、実家のある福島市から比較的近い郡山市にある東北歯科大学（現：奥羽大学）で過ごしました。入学と同時に新しいことをやってみたく、なんとなく「アーチェリー部」に入部致しました。練習は毎日で、土曜日も当然、休みは日曜日の試合の無い時くらいでクラブ活動中心の生活が始まりました。4年時にはキャプテンも務め、総勢30名程度の部員をまとめるのに、先輩にはお伺いをたて後輩には気をつかい、今思えば、社会人のトレーニングの場として良い経験をさせて頂いたように思います。幸い、野外での練習でナイター設備があったわけでもなく、日没後は練習が出来ませんでしたので、夜の時間はフルに使えました。そうかと言ってアパートに戻り勉強などするはずもなく、ミスタードーナッツ、割烹、家庭教師などのアルバイトを活発に行い、空いた時間は友達同士アパートや下宿に集まって酒を飲みながら宴会芸に磨きをかける日々でした。今思うと学生時代は学問をしたと言うより人と人との触れ合いを楽しみ、人間関係のあり方を学ばされた6年間であったように思います。それでも、解剖、病理、口腔外科は医学を学んでいるという感覚が強かったため好きで、それなりに勉強した記憶があります。そこで、大学院は歯学部では珍しく病理解剖の数が多い東京歯科大学を選びました。病理診断の数も多く、より専門的な知識が要求され、ある程度の責任をもたされましたので、学生時代とは一転、勉強せざるを得ない環境となりました。日中は病理業務（病理解剖と診断）に費やされ、肝心の研究のための実験を行うのは早朝か夜遅くという日々でした。また、周囲の先生の多くが英語を話すことにショックを受けたのも大学院に入学してからです。70体を超える病理解剖の経験で得られた全身疾患の知識は、現在の「口腔内科」の外来に直接的に役立っており、研究をして論文に自分の名前の載る楽しさや、それまでは留学など全く眼中になかった私を自主的に2年半のカナダ留学に向かわせたのもこの時の経験からです。

人間関係を学んだ歯学部、キャリア形成の場であった大学院、これが私の学生時代です。

学生時代。部活はアーチェリー部に所属し、夜は宴会芸を磨いていた。

大学院生時代。電子顕微鏡を用いた研究を主に行っていた。

私の学生時代

心理科学部
臨床心理学科
教授　堀内　ゆかり

高校生までの私は、がむしゃらでないけれど、親を喜ばせたい、親に認められたい気持ちで勉強していたと思います。農家の息子である父と漁師の娘である母は、ともに教師で、長崎県の小さな田舎では親族の自慢でした。叔父や叔母も教師だらけ。「先生」と呼ばれる仕事に就くのはある意味当然の環境で私は育ちました。

高校生で訪れた大きな反抗期に、九州外の大学進学に反対する親元を離れたい一心で、大学の先生になるためには大学院博士課程に行く必要があって、そのためにはベストな進学先だと説得し、筑波大学に入学しました。よくわからないで選んだ心理学を専攻するのにはそれなりに悩みもしましたが、夜通し語り合える友人と出会い、知りたいことがわかる楽しさを初めて知りました。数えきれないアルバイト、毎日のように違うサークル活動、必要以上の単位と2科目の教員免許、やりたいと思うことは何でもやりました。毎日が充実して寝る時間がもったいない思いでした。大学院進学に本腰を入れようとした3年生が終わる頃、4年生夏から留学するチャンスが訪れました。帰国した時は5年生。4年生で大学を卒業する約束で家を出たので、3年生の春休みにかけて毎晩親に許可を得る電話をかけました。携帯電話のない時代、アパートの共同電話だと時間が限られるので、夜な夜な公衆電話から、後悔することは絶対ないからと言い続けましたが、外国に対する偏見が強く、仕方ないと呆れ返られるまで1か月かかりました。親の言うことをきかないじゃじゃ馬娘は、つくば万博の売店売り子で生活費を稼ぎ、ニューヨークの州立大学に1年間留学しました。何もかもが新鮮で、寮のスイトメイトと夜通し語り、みんなが寝てから英語の勉強と授業の課題をやりました。今では悪友となったルームメイトを、自分でも驚くほど英語で激しく言い争い、ベットに突っ伏して泣かせてしまったことが思い出されます。寝る時間が本当に本当にもったいなくて、3時間程度だったと思います。

知りたい、やりたいことに懸命になって、その結果がどこかに貢献・還元されることの価値がわかるようになり、あてがわれたことに努力することの価値も一層わかったような気がする貴重な学生時代でした。

部活では茶道、華道、なぎなた、スキー、卓球に熱中した（前列左が私）

留学先にて。仲良くしてくれたスイトメイトと（右端が私）